

◇アンケート実施期間 2023年2月

◇職員数…20名

◇回収数…19名

◇回収率…95%

放課後等デイサービスくれよんクラブ評価表（事業所用）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	職員の意見	今後の改善点等
環境・ 体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	89%	11%			・限られたスペースを有効に使えるよう工夫していく
	②	職員の配置数は適切であるか	100%				・非常勤職員が大多数を占める職員配置のため、臨機応変な対応が難しい現状ではあるが、職員数が足りないときは、施設が丸となり協力体制を整えていく
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	21%	53%	26%	・洋式トイレの数が少ない	・賃貸で借用しているため、今後も整理整頓に心掛け工夫して利用していく。春からは耐震工事された建物に移転するのでそれまでの間工夫していく
業務改善	④	保護者向けにアンケート等を実施し、保護者の意向等を把握し業務改善につなげているか	90%	5%		※無回答1	・アンケート結果については、社協ホームページに掲載してあります
	⑤	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			・研修後に施設としての支援の仕方を具体的に話し合う機会があると尚良い・研修は毎回参加でき学びとなる。今後も引き続き実施を希望する	・ネットを活用しズーム研修等を取り入れている
適切な 支援の 提供	⑥	活動プログラムの立案をチームで行っているか	89%	11%			・引き続きプログラムを計画する時間を設けていく
	⑦	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	79%	21%			・引き続き職員間で意見やアイデアを出し合える時間を設けていく
	⑧	平日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	95%	5%			・職員会議等で、話し合う時間を多く設けていく ・普段から職員間のコミュニケーションを心掛ける
	⑨	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	100%				・支援に係る職員が共通理解をもって支援できるよう引き続き行っていく
	⑩	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	89%	11%		・支援体制(内容の振り返り) 共通理解を図ることの大切さを感じている ・振り返りの時間が足りない	・支援終了後の時間を有効に使うために時間厳守を心掛け、共有する時間を大切にしていけるようにしていく ・クラス単位で会議の機会を設け打ち合わせができるようにしている
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%				・要点をまとめた記録の取り方の様式を工夫していく
関係機関・ 保護者との 連携	⑫	学校との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	42%	58%		・コロナ禍で難しい中だが、送迎時以外にも会議の場があると良い ・関係学校との支援会議を通して引き続き情報の共有を図っていく	・欠席確認のため、事業所から関係学校へFAXを送り対応している ・関係学校との支援会議を通して引き続き情報の共有を図っていく
	⑬	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	100%			・毎日保護者の声が聞けるので共通理解がしやすいと感じている	・限られた時間を有効に使っていくとともに、必要に応じて、保護者と話し合う機会を設けていく
	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%				・職員のシフトや休みの関係で必ずしも担当職員が参画できない現状ではあるが、子どもの機嫌を職員にも知らせしていく
保護者への 説明責任	⑮	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	95%	5%		・保護者と同じ方向を向いて支援していきたい 上限のスキルはまだ持ち合わせていないが	・心理発達相談を有効に使い、助言や支援につなげていく ・管理者が窓口となり相談を受ける体制を整えていく
	⑯	個人情報に十分注意しているか	95%	5%			・引き続き、十分に注意していく
	⑰	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%				・引き続き、十分に配慮していく
非常時 等の 対応	⑱	緊急時対策マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に通知しているか	89%	11%			・引き続き、年度当初に緊急時対策マニュアルを保護者に通知するとともに、必要に応じて他のマニュアルを配布していく
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%				・引き続き、避難訓練のなかに、水消火訓練や体験を行い、いざという時にそなえていく
	⑳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	95%	5%			・引き続き、年1回は虐待研修を実施していき、適切な対応ができるようにしていく